

利用規則

当ホテルでは、お客様に安全・快適なご利用をいただくため、またホテルの持つ公共性を保持するため、宿泊約款第 10 条に基づき、下記の通り利用規則を定めております。

ご協力くださいますようお願い申し上げます。この規則を遵守いただけないときは宿泊約款第 7 条第 1 項により、宿泊契約を解除することがあります。また、このご利用規則を守られないことによって生じた事故については、当ホテルでは責任を負いかねますので、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 客室のご利用について

- (1) 客室入口ドアの裏側に掲示してある避難経路図及び各階の非常口をご確認ください。
- (2) 宿泊を目的としない客室の利用はお断りさせていただきます。
- (3) ご訪問客と客室内でのご面会をご遠慮願います。
- (4) 契約人数を超えての客室利用は禁止致します。申出なく契約人数を超えての利用が発覚した場合は、直ちに退去していただくほか、その超過人数分の宿泊料金をお支払いいただきます。
- (5) ユニットバス内での染毛・漂白剤等の使用は禁止致します。
- (6) 客室内でお香などを焚く行為は禁止致します。
- (7) 客室内に設置された什器備品並びに客室の内外の壁、窓、床、天井その他の構造物・附属設備を故意又は過失により破損、汚損又は滅失させた場合、修繕費用の全額を申し受けます。
- (8) 客室内のインターネットその他の通信用の設備等にかかる配線の変更並びに客室内にあるネットワーク機器及びテレビジョン受信機に、当ホテルで許可したもの以外の機器を接続する行為は禁止致します。
- (9) アメニティー以外の客室内にある物品及び什器備品のお持ち帰りはご遠慮ください。もし、お持ち帰りになった場合には、新たな物品の購入に要した費用の全額を申し受けます。
- (10) 在室中や特にご就寝の時はドアの内鍵、ドアアームをお掛けください。来訪者のあったときは不用意に開扉なさらずご確認ください。万一、不審者と思われる場合は、直ちにフロントまでご連絡ください。
- (11) 客室ルームキーを紛失した場合は、鍵交換工事に要する費用の全額を申し受けます。

2. 貴重品・お預かり品の取り扱いについて

貴重品は、その種類及び価額を申告したうえで、フロントへお預けください。但し、以下の物品のお預かりは致しかねます。

- (1) 10万円を超える価値を有する物品又は金銭等
- (2) 情報記録装置を有する機器（パソコン、携帯電話、タブレット端末、ゲーム機、その他のIT機器等）並びに各種記録媒体（HDD、SSD、USBメモリ、SDメモリーカード、CD-R、DVD-R、フロッピーディスク、その他のリムーバブルメディア等）
- (3) 個人情報に関わる物品（顧客名簿等）
- (4) 冷蔵又は冷凍での保管を要する物品
- (5) 当ホテルにおいて保管及び管理することが難しいと判断したもの

3. 禁止行為

当ホテル内での次に定める行為は、当ホテルが認めた場合を除き、禁止しております。

- (1) 窓・壁面その他の場所に写真、ポスター等を貼付し、その他ホテルの美観を損なう物品を掲示すること
- (2) 他のお客様にチラシ、ビラその他の広告物を配布する行為
- (3) 営利を目的とした活動
- (4) ホテル所定の場所以外での喫煙（電子タバコ、加熱式タバコ等による喫煙を含みます。）
- (5) 暖房用、炊事用の火器及びキャンドル等の使用
- (6) 当ホテルが許可する施設以外から飲食物等の出前を取ること
- (7) 公序良俗に反する行為・第三者に嫌悪感や迷惑を及ぼす行為
- (8) 館内の諸設備及び諸物品の移動、加工、持ち出し、及び本来の用途以外の目的での使用
- (9) 客室以外の場所での所持品の放置
- (10) 当ホテルの従業員に対する攻撃、つきまとい、過剰な要求及び金品等の提供
- (11) その他当ホテル内での安全及び衛生の妨げとなる全ての行為

4. 持ち込み禁止の品について

- (1) 動物、鳥類等（盲導犬等を除きます。）
- (2) 覚醒剤、麻薬類等、法令等により所持を禁止されている薬品類
- (3) 発火又は引火しやすい火薬や揮発油類及び身体に害を及ぼす危険性のある薬品、許可証のない銃砲、刀剣類及びこれらの類似品

- (4) 著しく多量もしくは重量のある物品
- (5) 悪臭を発する物品
- (6) ごみ及び客室の衛生を妨げる物品
- (7) 当ホテルが客室への持込みを禁止することとした物品

5. 駐車場のご利用方法

- (1) 駐車台数はお一人様1台とさせていただきます。
- (2) 観光バス及び特別医療車両を除き、1台枠を越える中・大型車の駐車は、原則としてお断り致します。
- (3) お客様のご利用時間は、原則としてご到着時から当ホテルが定めるチェックアウト時刻までとさせていただきます。
- (4) 駐車場敷地内での洗車は、原則としてお断り致します。
- (5) 当ホテルの駐車場及び提携駐車場が、満車その他のやむを得ない事由により利用できない場合、お客様ご自身の費用負担において近隣のコインパーキング等をご利用いただくことになります。

6. その他

- (1) バリアフリールームのご利用については、バリアフリールームに健常者の方のみが宿泊したい旨の申込みがなされ、当ホテルがこれを承諾した場合でも、その後、障がい者の方からバリアフリールームに宿泊したい旨の申込みがなされた場合、先に宿泊の申込みをされていた健常者の方には、バリアフリールーム以外の通常の客室での宿泊に変更していただくことができるものとし、当該健常者の方は、これを拒否できないものとします。但し、バリアフリールーム以外の通常の客室に空室がない場合は、この限りではありません。
- (2) 未成年者の宿泊について当ホテルは、未成年者が、成年の方と同伴して当ホテルにご宿泊される場合であっても、保護者からの同意を得ていることを確認させていただくため、ご宿泊当日のチェックインのときまでに、当ホテルが別途定める同意書の提出を求める場合があります。

付 則

利用規則は、令和8年2月1日（以下、「適用開始日」といいます。）から適用します。